

協同の和

広島医療生協 庄原・東城支部
三次市三次町310-4 (県北事務所内)
TEL : (0824)65-6056 FAX : (0824)64-8445

中村哲写真展 「大地をうるおし、平和に尽くした医師」を終えて

三次「サングリーン」で7月1日から15日まで協力という形で取り組みました。例年は、「原爆展」に取り組んでいましたが、今年は「この本だいすきの会」東城支部より声をかけて頂き実現しました。会場に設置していた感想文箱に入っていたものを一部紹介します。20通近く入っていました。

●何故アフガニスタンの人は哲さんの事がわからないのでしょうか。どうか内戦が終わりますよう、哲さんが天国で見守って下さることを祈ります。

●“人の役に立つ人になれ”この言葉が実行され、すばら

しい人生を歩まれたその思いは、次の世代へつながってほしいです。

●偉大な業績を残された中村医師が庄原にルーツがあるとは知りませんでした。

●惜しい人がなくなり、とても残念でなりません。祖母マンさんは庄原出身であることを最近知りました。

などです。子どもさんが書いてくださったものもありました。ある人が「今度新札が発行されたが、中村哲さんのような人を一万円札に使うべきではなかったか」と言われていて、なるほどと思いました。

藤木



↑ パネル展の様子 ⇨

三次 若返り班 フットケアについて



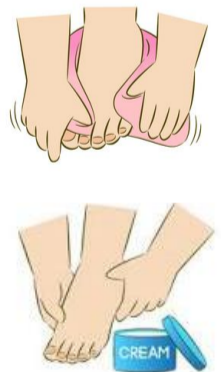
7月18日、訪問看護ステーションの古本所長さんに、フットケアについて教わりました。

「一生歩ける足になるよう、大切に扱ってあげてくださいね。」と、その日から自宅で簡単にできるケアの方法をうかがいました。

【ポイント】

① 優しく洗う、拭く、保湿する

指1本ずつ丁寧に洗い、水を拭き取ることも大切だそうです。濡れていると、水虫の原因になるそうです。顔と同じように保湿することも大切です！



② つめの切り方

横にまっすぐ切って、やすりで整えるのがおすすめ。丸く切ると、深爪、巻き爪の原因になるそうです。



③ くつ選び

履き心地のよい、負担にならないようなものを選んでみてください。



えのかわ訪問記

毎日訪問していると、あなたは何年生まれ?と聞かれることがあります。

昭和47年生まれです。と答えると大水害の年じゃねと言われる方が多くおられ、洪水の時のエピソードを色々話をしてくださいます。当時、医療生協も医療班として救援活動に参加され、三次と50年以上前から関わりがあったんですね。

最近は、全国各地で想定を上回る記録的な大雨が相次いで発生し、大雨による被害のニュースを耳にします。もしも、避難しないといけない状況になった時に慌てないように、医療用品や薬など自分に必要な物の準備をしておき、防災気象情報も参考にしながら、適切な避難行動をとるよう心がけましょう。わからない事があればいつでも聞いてくださいね。

在宅介護・療養のご相談は、
えのかわへ
TEL : 0824 - 64 - 8444

